



## 明けましておめでとうございます

新しい年、2020年（令和2年）子（ねずみ）年を迎えました。保護者の皆様、どんな新年を迎えられましたでしょうか。神戸小学校では、職員一同新たな気持ちで頑張っていきたいと思ひます。今年もよろしくお祈りします。

今年度も残すところあと3か月となりましたが、3月の学年末には一人一人が成長した姿を実感できるよう、職員一同で子どもたちを励ましていきます。今後もご支援ご協力お祈りします。



一月六日、朝礼での校長先生の言葉を紹介します。

令和二年が始まりました。みんなで声を合わせて新年のご挨拶をしましょう。「明けましておめでとう」です。

さて、昔からよく「一年の計は元日にあり」と言われます。元旦というのは、一月一日朝のことですが、この「計」と言う言葉、何のことか分かりますか？そうですね、「計」とは「計画」のことです。つまり、「何を始めるにもきちんと計画を立てて実行することが大切ですから、一年の初めもしっかりとした計画を立てて取り組みましょう」という意味の言葉です。

みなさんの中には、すでに「今年は何かなことを頑張りたいな」と張り切っている人もいられるかもしれません。ぜひ今年一年の目標を立てて、その目標が達成されるように日々の生活を送ってほしいと思います。

ただ、目標を決める時に大切なことがあります。それは「目標はできるだけ具体的なものが良い」ということです。例えば、「今年の目標は算数を頑張ります。」と言うだけではなく、「家に帰ったら毎日20分、必ず算数ドリルをします。」というように、数字を挙げて具体的な目標を設定してください。

「私は国語を頑張りたいです。だから毎週一冊ずつ必ず本を読みます。」「僕は野球選手になりたいです。だから毎日50回素振りします。」「私はリコーダーが上手になりたいです。だから毎日必ず30分練習します。」

こういう目標が良いです。「具体的な目標を決めること」「毎日続けること」の二つがとても大切ですので覚えておいてください。話を交わします。

六年生の皆さん、十二月に二回、進学する吉原北中学校に行きましたね。入学説明会と雅楽を聴く会&総合発表会です。その時の皆さんは、集中して話を聴いたり、素早く並んだりとても立派な参加態度でした。中学校の先生方も誉めてくださり、校長先生も鼻が高かったです。

そこで、みなさんに問題です。吉原北中学校の磯野校長先生がおっしゃっていた、入学するまでに持ってきてほしい三つのものとは何だったでしょう？

答えは、①目標 ②（六年間の）学び ③やる気 です。①の目標は「こんな仕事をしたい」「こんな職業に就きたい」という思い。キャリア学習を頑張ってきた皆さんにはうってつけですね。②学びは、中学での学習を充実させ、楽しくさせてくれます。③やる気は、学習、部活動等、何事も力強く前に進むエンジンとなります。

皆さんは神戸小での日々は残りわずかとなってきましたが、一日一日を大切に過ごして、三つのものをしっかり準備して中学校へ進んでください。

## 学年のまとめの時期となりました

これからの3か月は学年のまとめとしてとても大事な時期となります。まず9日（木）には定着度調査が実施されます。教科は国語と算数に限られますが、どの程度学力が身に付いたかが分かります。お子様の学習の定着具合の目安として参考にしてください。

1月から2月にかけては、日頃交通安全でお世話になっている方々を招いての感謝の会や児童会の運営を6年生から5年生に引き継ぐ会、6年生にありがとうの気持ちを伝える会等があります。また、今年度最後の参観日は1月30日（木）です。このように様々な学習や行事が続きますので、これからの3か月間は思った以上に早く、あっという間に過ぎて行ってしまいます。寒さ厳しい折ではありますが、1日1日を大切に過ごせるよう、子どもたちを指導・支援していきます。